

1. 深草キャンパス

【北エリア】

●灯炬館（とうこかん）

<階 数>地上5階、地下1階

<総床面積>約8,134㎡

<主な用途>

講義室や Study ラウンジなどの教育施設や、研究関連施設を整備しています。

300人規模の講義室×5室、200人規模の講義室×2室、50人講義室×13室、フリースペース「る」の森、Studyスペース、研究プロジェクト室×6室、研究ラウンジ、リサーチコモンズ、リサーチコンファレンス室 等



【南エリア】

●慧光館（えこうかん）

<階 数>地上5階+PH1階

<総床面積>約7,528㎡

<主な用途>

南エリアには、講義室や研究室に加え、社会連携を推進する Ryukoku Extension Center (※) の事務室やインキュベーション施設を配置しています。

また、隣接する成就館（じょうじゅかん）には、一般の方も利用できるレストランを設置しており、地域に開かれたエリアとなります。

500人規模の講義室×1室、300人規模の講義室×2室、200人講義室×3室、100人講義室×2室、50人講義室×14室、50人講義室兼実習室×2室、研究室×15室、講師控室、REC事務室、創業支援ブース、Studyラウンジ（食事等含め自由に活用できるスペースを想定）、Studyスペース（オンライン授業等での自習スペースを想定）等



※Ryukoku Extension Center (REC) は、経済産業省の「第4回 地域オープンイノベーション拠点選抜制度」で地域貢献型に選抜されています。

<https://www.ryukoku.ac.jp/nc/news/entry-16280.html>

●間思館（もんしかん）

<階数>地上5階+PH1階

<総床面積>約5,295㎡

<主な用途>

旧耐震基準の建物である12号館(体育館)の耐震改修工事に加えて、食事フードコートや講義室等を整備しています。

食事スペース 322席、スポーツサイエンスコース諸室（測定室、コモンスペース）、体育教員諸室・課外活動指導者控室諸室（控室、更衣室、シャワー室、トイレ等）、体育館事務室、研究室、講義室、実習室、会議室 等



●結連橋（ゆいれんきょう）

新棟の建築等により南北エリアを接続する上空通路を整備し、南エリアにおいても学生の諸活動を活性化させます。



2. 大宮キャンパス

●黎明館（れいめいかん）

<階数>地上3階

<総床面積>約4,034㎡

<主な用途>

中高大連携のはじまりの場となる黎明館は、1階に中高施設や一般利用が可能なカフェ（前田珈琲）、2-3階に大学施設を配置しています。七条通りに面した半屋外の吹抜空間に浮かぶ「共創の樹」は、多様な人々がつどい、つながって生み出す多様な価値創造のシンボルとして、七条大宮を特徴づけるランドマークとして新たな歴史をつむぐことを期待しています。

126名規模の講義室×1室、90名規模の講義室×1室、演習室×6室、研究室×21室、ラウンジ、臨床心理相談室（大人と子どものこころのクリニック）等



以上